

薬剤部教育プログラム

育成職種	薬剤師
病院理念	一人ひとりの健康と安心の探求と実現
組織目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医薬品の適正管理の徹底 2. 医療安全に対する意識の強化とともに最適な薬物治療の提供 3. 人材育成と自己研鑽の推進 4. より高度な医療を提供するための薬学的エビデンスの創出
教育期間	入職後1年間
教育内容	<ul style="list-style-type: none"> ・入職後1～3か月 薬剤部新人教育研修(以下の内容を講義) 「内服外用調剤」、「注射調剤」、「病棟業務」、「薬品管理(麻薬・発注等)」、「院内製剤」、「抗がん剤調製」、「DI」、「治験」、「TDM」、「リスクマネジメント」 講義と並行して、「内服外用調剤」「注射調剤」の実地研修 ・入職後4か月目 「抗がん剤調製研修」(2週間、場合によっては2時間×20日)、「TDM研修」、「DI研修」 ・入職後7か月目 「宿直補助業務研修」、「患者支援センター業務研修」、「病棟業務研修」(研修開始前に2週間の体験研修を実施) ・入職後12か月目 「日直・当直研修」(研修開始前に2週間の体験研修を実施)
教育担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・責任者 副薬剤部長 ・実務者 各担当部署の主査及び担当薬剤師
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新人チェックリストに基づいて教育を行い、1年間で基本的な薬剤業務を実践できるようになる ・抗がん剤調製研修については製剤室作成の「抗がん剤調整マニュアル チェックリスト」に従い実施、合否判定 ※別添参照
特記事項	特になし
ホームページ	http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~yakuzai/



新採用薬剤師教育プログラム ver.3

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 翌年4月

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての自覚をもって行動する ・医療安全を常に意識して業務を行う ・調剤室、注射調剤室の調剤業務を一通り行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・印鑑を押す ・麻薬調剤、製剤業務を経験する 	<ul style="list-style-type: none"> ・宿直補助業務開始 ・病棟業務に必要なTDM・DIの業務を経験する 	<ul style="list-style-type: none"> ・患者支援センター業務を経験する 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟配置 ・当直業務開始
	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟業務から種々の症例を経験して診療科代表的な薬物療法を理解し、その服薬指導を行う 				

